

令和4年度 長崎県の日本遺産認知度等調査結果【担当課:文化振興課】

(アンケート期間) 令和4年10月10日～10月31日(22日間)

(調査の目的)

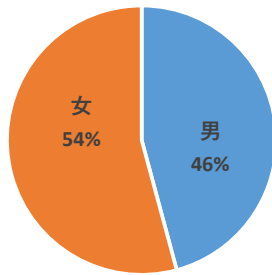
平成27年度に文化庁が創設した『日本遺産』に本県より「国境の島 壱岐・対馬・五島」をはじめ4件が認定されているが、県民の方々にどれくらい認知されているのかを調査し、今後、日本遺産を観光や地域振興へつなげる施策を構築していくため。

(調査対象) ながさきWEB県政アンケート全モニター338名

(回答状況) 回答者 310名(回答率 91.7%)

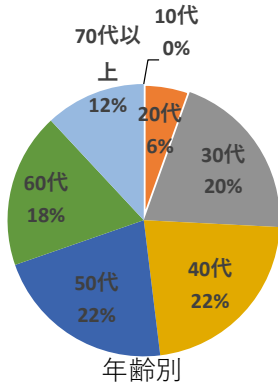
※小数点以下第1位を四捨五入しているため、100%にならない場合があります。

(回答の属性)



男女別

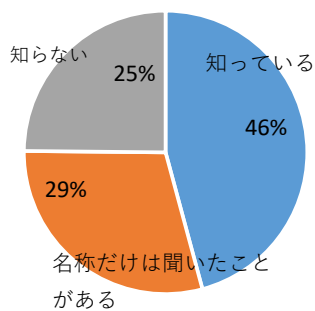
区分	人数	構成比
男	142	46%
女	168	54%
計	310	100%



年齢別

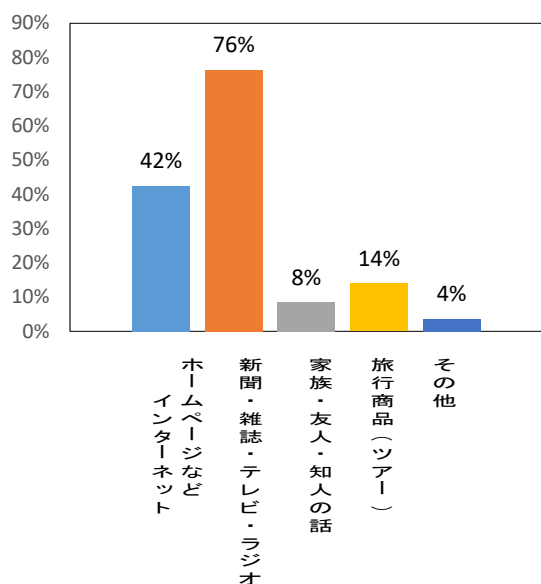
区分	人数	構成比
10代	0	0%
20代	17	5%
30代	63	20%
40代	69	22%
50代	67	22%
60代	57	18%
70代	37	12%
計	310	100%

Q1)日本遺産のことを知っていましたか。



選択肢	回答者数	構成比
1 知っている	142	46%
2 名称だけは聞いたことがある	91	29%
3 知らない	77	25%
計	310	100%

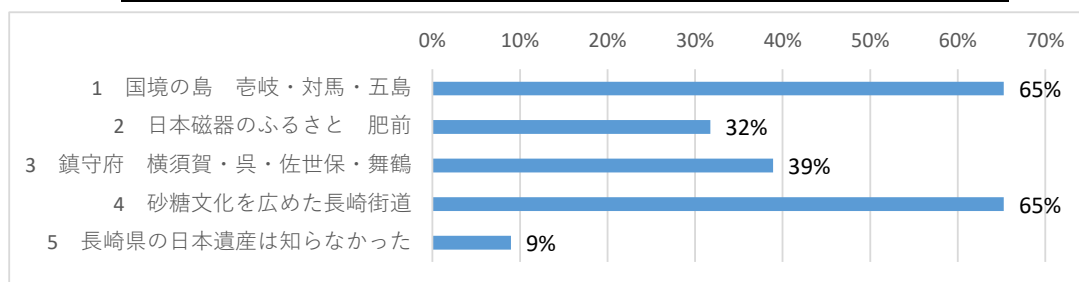
Q2)Q1で「知っていた」と回答された方にお尋ねします。何で日本遺産を知りましたか。
(複数回答可)。



選択肢	回答数	割合
1 ホームページなどインターネット	70	42%
2 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ	126	76%
3 家族・友人・知人の話	14	8%
4 旅行商品(ツアー)	23	14%
5 その他	6	4%
回答対象者	165	—

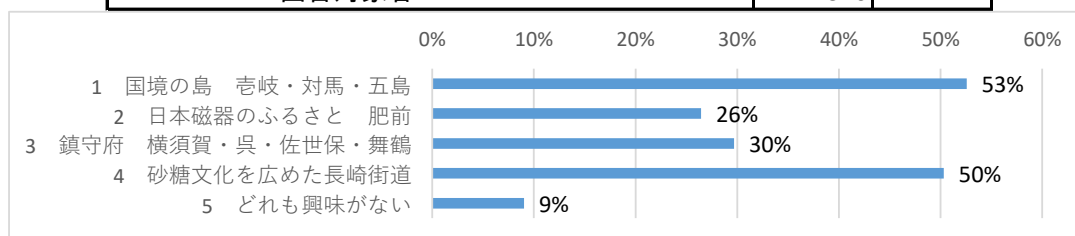
Q3)Q1で「知っていた」と回答された方にお尋ねします。長崎県の日本遺産の中で知っている
(聞いたことがある)ものをお答えください。(複数回答可)

選択肢	回答者数	構成比
1 国境の島 壱岐・対馬・五島 ～古代からの架け橋～	109	65%
2 日本磁器のふるさと 肥前 ～百花繚乱のやきもの散歩～	53	32%
3 鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴 ～日本の近代化の躍動を体感できるまち～	65	39%
4 砂糖文化を広めた長崎街道 ～シュガーロード～	109	65%
5 長崎県の日本遺産は知らなかった	15	9%
回答対象者	167	—



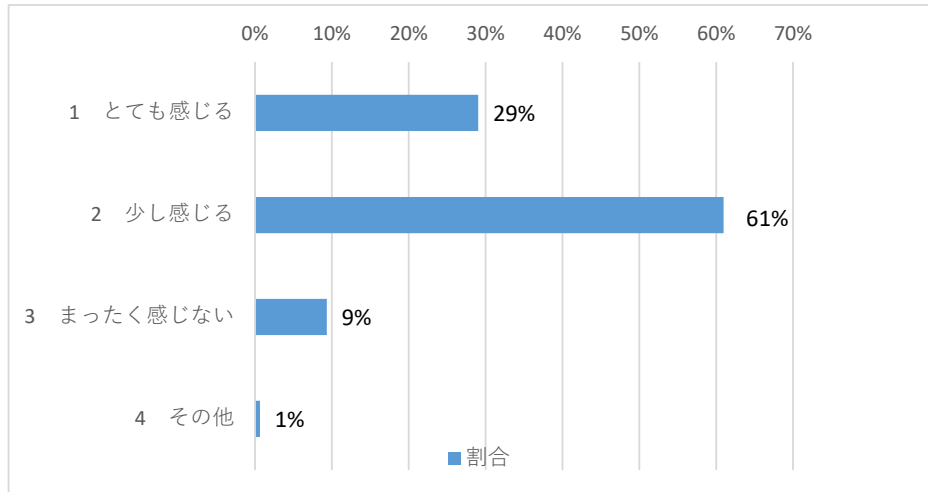
Q4)長崎県の日本遺産の中で興味があるものは何ですか。(複数回答可)

選択肢	回答数	割合
1 国境の島 壱岐・対馬・五島 ～古代からの架け橋～	163	53%
2 日本磁器のふるさと 肥前 ～百花繚乱のやきもの散歩～	82	26%
3 鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴 ～日本の近代化の躍動を体感できるまち～	92	30%
4 砂糖文化を広めた長崎街道 ～シュガーロード～	156	50%
5 どれも興味がない	28	9%
回答対象者	310	—



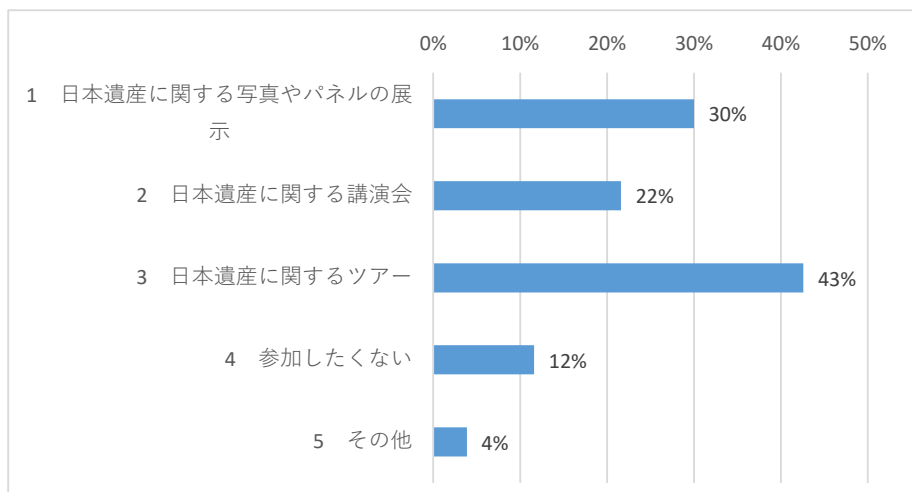
Q5) 日本遺産に関する地域の歴史文化に対して誇りや愛着を感じますか。

選択肢	回答数	割合
1 とても感じる	90	29%
2 少し感じる	189	61%
3 まったく感じない	29	9%
4 その他	2	1%
回答対象者	310	100%



Q6) 県では、日本遺産を周知するため様々なイベントを行っていますが、今後どのようなイベントであれば参加したいと思いますか(複数回答可)。

選択肢	回答数	割合
1 日本遺産に関する写真やパネルの展示	93	30%
2 日本遺産に関する講演会	67	22%
3 日本遺産に関するツアー	132	43%
4 参加したくない	36	12%
5 その他	12	4%
回答対象者	310	—



Q7)その他、「日本遺産」の取組みに関するご意見やご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

- ・日本遺産について多少は知っているが、あまり身近に感じない。情報発信を兼ねたイベントをもっと行っていくと良い。食に絡めたイベントだと楽しみが大きい。
 - ・知らなかったので、TVや新聞などでもっとPRした方がいいと思う。
 - ・長崎県に住んで6年程経つが、日本遺産についてあまり紹介されていない。せっかく魅力的な歴史や文化がたくさんあるのだからもっとアピールすれば良い。
 - ・小学生以上の親子で参加できるような企画が嬉しい。中学生や高校生等の企画が少ないので、お友達同士とかでも参加出来るようなのがあれば嬉しい。
 - ・ツアーガイドが、日本遺産の見所などを紹介するイベントがあれば、参加したい。地域の特産品の紹介、特産品が当たる抽選会、ショッピングゾーンなどがあればよい。
 - ・小学生以下の子どもでも興味を持てるようなコンテンツがあればよい。
 - ・日本遺産について認知度が低いため、全国をあげての取り組みが必要。
 - ・ホームページなどのSNSに動画を配信し興味を持ってもらいやすいようにする。
 - ・英語や中国語、韓国語での案内版やパンフレット、海外に向けての広報活動やSNSの活用により、海外からの観光客を取り込むことが必要。
 - ・もっともっと広報していただきたい。県民参加型のイベントを増やし、ローカルテレビでたくさんとりあげてもらえたらと思う。
 - ・ガイドツアーの積極的な実施や県内遺産の相互連携 旅行者へのPR、助成金の増額の検討をお願いしたい。
 - ・身近な風景に興味を沸いてきたので、まず自分が知って他の人に勧めたい。今は若者(学生)は行動力があるので、若者ならではの日本遺産の見方、感じ方も知りたい。
 - ・世界遺産に比べ、日本遺産に関しては情報発信が少ない。特集番組などで子どもから大人まで楽しめるような番組や、ツアーがあったらいい。
 - ・新幹線にプラスしてツアーパックを組んだり、朝ドラの舞台の五島の物産展があちこちで出来たらいい。ツアーはネットで購入できると便利。講演会もオンラインで受けられたら受講したい。
 - ・長崎県を元気にしたい。働く場所を増やしてほしい。日本遺産を全面に打ち出してツアーを計画してほしい。
 - ・歴史を楽しみながら体感できるといい。モデルコースがあればよい。
 - ・シュガーロードは最近になってイベントを通して知った。長崎の魅力や歴史の素晴らしさを体験できるツアーは人気が出ると思う。
 - ・まず、県民自体が、県内の魅力あるところを、認知する必要がある。
 - ・歴史と関連させて学校などの教育から関心を持たせることが大事。
 - ・まだまだ広報、周知が十分ではない分、関心を高める伸びしろが大きい。もっとメディアや学校教育を活用してはどうか。
 - ・日本遺産は世界遺産ほど知られていない。長崎に日本遺産があるということは県民の誇りでもあり、県民誰もが知って欲しい。もっと周知徹底してもらいたい。
 - ・長崎県に住んでいても壱岐や対馬にはなかなか行く機会がない人が多い。まずは長崎県民が体験を通して長崎の日本遺産を身近に感じ、伝えていくことが必要。
- ドラマや映画で取り上げて欲しい。県外に積極的に広報を実施して欲しい。
- ・ガイド付きのツアーの開催、フリーツアーに対応できるコミュニティバスの等の整備、特徴のある飲食店の誘致や宿泊施設の誘致が必要。
- 世界遺産とタイアップした取組や、日本遺産を廻りハウステンボスや長崎観光なども組み合わせたツアーを計画してはどうか。
- ・インフルエンサーをツアーに呼んで、SNSやブログで記事をたくさん書いてもらってはどうか。どれだけネットで魅力があることを伝えられるかが勝負。
 - ・県民に広く知ってもらおうキャンペーンを実施すべき。この歴史的な遺産をずっと守っていくこと、親から子へと伝えていくことはとても大切。県の広報紙でもシリーズで広報してほしい。
 - ・西九州新幹線とともに長崎の日本遺産4件の底上げが必要。若者の都市への流出、移住者増加への施策を考える時、魅力ある地域づくりと、地元への愛着は欠かせない。